

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:2023年 月 日

事業所名 ミライフルキッズデイサービス八戸中居林

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|------------------------------------|---|----|---------------------------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 5 | 1 | テーブルを動かしてスペースを作るなどしています。 | ・以前の場所と比較してしまうため、かなり狭くなっています。 ・若干スペースが狭いと思います。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 6 | 0 | 万が一のことを考え、多めに体制を整えています。 | 専門職の配置が課題である。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 0 | 6 | バリアフリーありきではなく、注意して行動します。 | ・玄関のバリアフリー化が必要。 ・全てをバリアフリーにせず、気を付けて活動すること。注意して行動することに繋がっています。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 6 | 0 | 業務会議を活用して振り返りを行うようにしています。 | ・全スタッフが、業務改善に取り組めるようにしています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 6 | 0 | 出来ていない項目をピックアップし、どうしたら改善できるかを考えています。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 6 | 0 | 公開だけではなく、全保護者へ通知しています。 | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 0 | 6 | | ・第三者評価は実施していません。なるべく、保護者様の目を入れて評価して頂くようにしています。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 6 | 0 | 現場だから対人援助技術だけではなく、制度や法律の知識も習得できるようにしています。 | ・毎月、長期休みの月以外は研修を入れています。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 6 | 0 | 保護者からの視点、事業所からの視点をすり合わせています。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 6 | 0 | | ・標準化されているかは、不明ですが、よりわかりやすいようS-M社会生活能力検査等を使用しています。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 6 | 0 | | ・現場スタッフが中心となって行っています。 ・全員で案を出し合って決めることが出来ています。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 6 | 0 | 固定化しないよう、スタッフが順番に行っている。 | ・毎日のプログラム、個別活動、集団活動としてその日のねらい、目標を決めて行っています。 ・生活スキルなどを遊びを通して考えています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 6 | 0 | 長期休暇に入る前に会議をし、課題活動の設定について話し合いをしている。 | ・長期休暇は、長い時間の利用ということで学習及び遊びを通じた学び、作業課題(就労)を設定しています。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 6 | 0 | それぞれの担当について課題をあげ話し合いを設けている。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 6 | 0 | 必ず実施するようにしている。 | ・朝礼を通して行っています。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 6 | 0 | | ・気になったこと、ヒヤリハット事例になるのではというところ で共有しています。 ・打ち合わせという時間をとらずに、その日の活動について振り返りを話し合い共有しています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 5 | 1 | 記録方法についても研修を検討しています。 | ・記録はしているものの、実際のところ時間に追われ正しく記録されているかは疑問です。 ・日報やサービス提供記録に記録しています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 6 | 0 | | ・定期的に実施しています。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている | 6 | 0 | ガイドラインの読み合わせをする時間を設けています。 | ・行っていると思います。 | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 6 | 0 | 実際に支援をしているスタッフが参加することで、普段の活動の参考にできるようにしていきたいです。 | ・基本児童発達支援管理責任者が参加していません。今後、現場スタッフ(担当者)の出席を促していきたいと考えています。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 6 | 0 | ホームページ等からも情報を得るように努めている。 | ・基本、保護者様からの連絡で共有しています。学校からの調整は、ある所とない所があります。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | 1 | 5 | 医療的ケア児に対する支援方法、対応についての研修はしています。 | ・医療的ケアを対象とする児童生徒が、現在は在籍していません。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | 0 | 6 | | ・出来ていません。 ・相談を通して情報共有しています。今は、学年が上がっているため連絡は、ほとんどないです。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | 6 | 0 | | ・求められた場合は行っています。基本、相談支援専門員が中心となって行ってくれています。 ・相談さんを通して行っています。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 1 | 5 | 研修計画に入れていきたいです。 | ・出来ていないので、今後必要性は強く感じています。研修の開催を検討していきたいです。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 0 | 6 | 働きかけをしていきたいです。 | ・出来ていない状況です。交流の重要性は感じていますが、未だコロナ感染者が出ていること、スタッフ数に限りがあるため、実行までには至っていません。 ・児童クラブ等ではないが、行事等を通して障がいのない子どもと一緒に活動する機会もあります。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | 0 | 6 | | ・出来ていません。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 6 | 0 | | ・コロナ感染が第5類になったことで、保護者会が充実出来ているように思います。一緒に研修会も実施しています。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 1 | 5 | ペアレントトレーニングについての情報を得ながら当所で取り入れられることはしていきたい。 | ・ペアレントトレーニングとしての支援は出来ていません。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 6 | 0 | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 6 | 0 | | ・その都度、お話のあった際には助言させて頂いております。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 6 | 0 | | ・ここが一番の課題とされる部分だったので充実出来ていると思います。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 6 | 0 | | ・迅速に対応を心がけています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 6 | 0 | | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 6 | 0 | | ・契約時に個人情報の確認を取らせて頂いております。行事等で写真の掲載、ホームページへの掲載等については、その都度確認をさせて頂いております。 |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 6 | 0 | | ・あらゆるツールを利用して情報伝達しています。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 1 | 5 | 職員間で協議中です。 | ・現在の場所に移転してきたばかりで今は、地域の皆さんへの挨拶段階です。 ・今後、行っていきたいと考えています。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 6 | 0 | 周知できていないため通知などで知らせたいと思います。 | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 6 | 0 | | ・毎月1回、あらゆるリスクを想定し避難訓練を実施しています。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 6 | 0 | 委員会が主となって実施している。 | ・ここは重要課題として実施。今年度から、保護者様代表として虐待防止委員会に入って頂いております。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 6 | 0 | 万が一のことを想定し全利用者から、身体拘束同意書を得ている。(決して、身体拘束ありきの考えではありません) | ・不安から道路の真ん中で行動停止する可能性の大きい児童生徒もおります。万が一のことを考え、命を最優先し全利用者様から身体拘束同意書を頂いております。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 0 | 6 | 食物アレルギーに関する研修を実施したいと思います。 | ・医師からの指示書が必要とされる児童生徒はおりません。 ・アンケートは実施しています。 |

| | | | | | |
|----|---------------------------|---|---|--|-------------------------|
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 6 | 0 | | ・作成し事業所内で共有できるようにしています。 |
|----|---------------------------|---|---|--|-------------------------|